

KOUNAN SMILE vol.37

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2019.10

冬のボーナス

10月31日支給

9月8日 森さん入籍♪

おめでとうございます

スタートライン — 1歩踏み出せば、奇跡は起こる



9月29日in伊丹

これまで講演会に行ったり、研修を受けたり、本を読んだり、たくさんインプットをしてきて、新しい価値観を得、考え方やモノの見方も随分変わり、人生良くなってきたかな～と思う部分もありますが、学べば学ぶほど、自分の役割ってなんだろう、『いい会社づくり』という夢に向かって私は何ができるんだろう、果たして私の夢って何だろう…みたいな気持ちが膨らみモヤモヤとした日々を送っていました。そんな中、喜多川泰さんの講演会に行き、ヒントやエネルギーをもらって帰ってきました。

<目標や夢は、何のために必要か?>それは「1歩踏み出す」ために必要なものと喜多川さんは言います。つまり、目標や夢はそれを達成することが大切なのではなく—それが手に入るかどうかは問題ではなく—**一目標を掲げて「1歩踏み出す」ことが大切**なんだと言います。ん! ? 目標や夢は達成するためではなく、1歩踏み出すために必要! ? 今までの私の中にある「何のために」と違う!!! 「いい会社づくり」という夢は社員の幸せのため、地域のためとかいろいろありますが、そういう観点ではなく「1歩踏み出す」ために**夢や目標がある**という新しい観点を衝撃を覚えました。

そしてその「1歩を踏み出す」ためには「**心を開く**」という性格を持つこと。初めて起こること、新しいことに対して「何か意味あるのかな? やって得するかな?」とか「自分には自分のやり方がある」と「心を開かず」のではなく、「おもしろそう!」「どうやったらできるかな?」と「心を開く」こと。**新しいことがやってきたときの「態度」を磨かなければいけない**、と。1歩踏み出すというと何かしなければいけないと気負ってしまい少しハードルが高いですが、**心を開く性格を持つ**なら何だかできそうな気がしますよね!

「自分探し」もしてはいけないそうですよ(笑) 自分に何ができるのだろうと「自分探し」をしても絶対に見つからない、自分らしさ**で変わっていくものだから**…。「自分探し」でなく「自分磨き」をする。**自分を磨いて、キラリと光れば、それを他の人が見つけてくれるのだ**と。私も「自分の役割ってなんだろう」と今の自分だけを見て探してしまっていた気がします。そういえば、中村文昭さんも「目の前のことを一生懸命やっていたら、自分の役割は他の人が見つけてくれる」と言っていました。

今の自分にできることで、自分の価値を判断しちゃいかん。5年後の自分の可能性を掴めるんだよ。

『スタートライン』より

心を開き、1歩踏み出せば、新しい出会いにつながります。**出会うために1歩踏み出す**のです。出会うのは人に限らず、出来事であったり、モノであったり、言葉であったり。何もしなければ何も起こらない。今回の講演会は私にとって新しい出会いとなりました。いや、それはこれからの自分にかかっています。この講演会を「良かった」「感動した」で終わらせたら「新しい出会い」にはなりません。**ここから1歩踏み出した先に「あの講演会に行ったから今の自分がある」と言える日が来る**のだと思います。未来の自分に「**ナイス過去の自分!**」とってもらえる瞬間をたくさん作れるよう、心を開いて、**出会いを増やし、自分磨き**をしていきたいです。

自分でなければ幸せにできない人が必ずいる。

その人たちは自分が1歩踏み出すのを待っている—

のだそうですよ!

何だかこれからの人生にワクワクしてきました! by きよこ



今月の主役!

毎月1人をランダムにピックアップ! 仲間のことをもっと知ろう! というコーナー



月の主役は石川雄一さんです。皆さんの知らないアレコレ、調査してきました!

のんびり穏やかでいつも菩薩スマイルを浮かべている雄一さん。本人曰く性格は「怒られると結構引きずるタイプ」だそうです。あの微笑みの向こう側には以外と繊細なハートが隠れているようです…。しかし穏やかな一面に騙されそう(?)になりますが、実は江南ラミネート随一のギャンブラー! 趣味は競馬とボートで、休日は観音寺や丸亀まで足を延ばして楽しんでいるそうです。ただちゃんと家族サービスもしています! 好きなものはギャンブル…と思いきや「お酒を飲みながら音楽を聴くこと」なんて優雅な…。嫌いなものは「偉そうな人」だそうです。

◆あなたの10年前

10年前は結婚してバタバタしていました、とのこと。

そんなわけで9月は講師のお願いに各企業をまわっておりまして。色々な方とお話ししましたが、みなさん一様に若者が都会に流出していくことに危機感を感じています。そんななかから「川之江先輩塾」の副会長を務めることになりました。2016年から大学などの研究機関に所属する川之江高校卒業生が活動してきた川之江先輩塾ですが、川之江高校を中心とした四国中央地域の活性化及び振興を図るべく、今年から地元企業関係者、文化芸術、スポーツ関係者など多様な人が参画して、多彩な地域共同学習の支援に取り組んでいっております。1学期の4月、5月、6月は青年会議所の仲間と地域を知り、地域に誇りを持たせる/自己肯定感を高める/働く意欲、学ぶ意欲を育てるというテーマで授業を行いました。また夏休みの7月31日には川之江高校オーブンスクールということで大学の先生たちと一緒に高校1年生と中3年生に授業を行いました。愛媛新聞では大きな記事にして頂き地道な活動が認知されつつあります。また2学期は『地域を誇りに思うヒト・モノ・コトを提供し、地域の課題を知り、地域課題の発見力を育む』というテーマで授業を行います。ヘイトはスポーツの分野でイキイキと活動している今治FCの矢野社長を川之江高校へお招きして授業を行いました。その恩返しの意味で江南ラミネートでサッカー観戦を企画しています(笑)ヘイトは地元の特産品であるイリコやお茶などの授業を、ヘイトでは紙産業のスゴ技ということで紙関連の企業の方にお願いで講師として授業を行ってまいります。

そんななかから「川之江先輩塾」の副会長を務めることになりました。2016年から大学などの研究機関に所属する川之江高校卒業生が活動してきた川之江先輩塾ですが、川之江高校を中心とした四国中央地域の活性化及び振興を図るべく、今年から地元企業関係者、文化芸術、スポーツ関係者など多様な人が参画して、多彩な地域共同学習の支援に取り組んでいっております。1学期の4月、5月、6月は青年会議所の仲間と地域を知り、地域に誇りを持たせる/自己肯定感を高める/働く意欲、学ぶ意欲を育てるというテーマで授業を行いました。また夏休みの7月31日には川之江高校オーブンスクールということで大学の先生たちと一緒に高校1年生と中3年生に授業を行いました。愛媛新聞では大きな記事にして頂き地道な活動が認知されつつあります。また2学期は『地域を誇りに思うヒト・モノ・コトを提供し、地域の課題を知り、地域課題の発見力を育む』というテーマで授業を行います。ヘイトはスポーツの分野でイキイキと活動している今治FCの矢野社長を川之江高校へお招きして授業を行いました。その恩返しの意味で江南ラミネートでサッカー観戦を企画しています(笑)ヘイトは地元の特産品であるイリコやお茶などの授業を、ヘイトでは紙産業のスゴ技ということで紙関連の企業の方にお願いで講師として授業を行ってまいります。

◆脳内パーセンテージ



さすがギャンブラー!

◆前回の主役(石山さん)からの質問

- Q、自慢のコレクションがあったら教えてください
- A、コレクションはありませんがマイナーからメジャーまでいろんなCDをもっています

以上、雄一さんの調査結果でした! 次は誰が選ばれるか、お楽しみに♪

「カツ社社長がゆく」の巻

9月7日 20代30代のための 人間力養成講座

『致知と私』というテーマで5名の方がスピーチ。中でも高校生のスピーチには心打たれたようですね。藤尾社長の熱い講話も! 心だけでなくお腹も満たされたようで、うらやましいかぎりです!(笑)



9月21日西精工ベンチマーク

大西(剛)さんと伊勢さんが参加。前情報はたくさんあったと思いますが、実際に行き、肌で感じたものは大きかったのではないのでしょうか。懇親会でも社員さんと濃密に話ができ思う存分聞ききた! とのこと。有意義な時間にくれたこと嬉しく思います!



石川和宏さん入社♪ よろしくお祈りします♪ 岡野さん、長い間ありがとうございました。

9月10-11日 いい会社ベンチマークツアー in 大阪



4社に共通していたキーワードは「家族」 当日ランダムに座った席に届けられたデザートのおもてなしには感動! 家族のような職場。それは決して甘い関係ではない。プロ意識を見せてもらいましたね!

HAPPY BIRTHDAY 10月 早川 弘紀 9日 藤田 明 21日 石川 清子 22日

9月3日 いい会社づくり勉強会 IN 四国



みなさんの積極的な参加もあって、紙面では詳しい記事や掲載できない活動も(汗)ぜひブログを見て共有してくださいね♪

9月21日 社風をよくする研修 — 最終回 —



半年間の研修が終わりました。一人ひとりがリーダー、社風をつくるのは私たち一人ひとり。これからが本番!

9月18日 ネットトヨタ南国 探養力強化セミナー in 松山 講師・結城さん(左)と マルブンの社長・真鍋社長(右)

釣りクラブマッチ開催!